タンレイ工業株式会社

新潟県新発田市

生産性向上　需要獲得　担い手確保

ものづくり　サービス

ポイント　不断の技術開発、生産プロセスの改善により顧客の多様なニーズにハイレベルなQCDで対応！

○研究開発活動と一貫生産体制を車輪の両輪とし、顧客のニーズに即した高付加価値な製品を開発・提供
○独自の生産管理システムの導入と生産現場の自動化、機械化による生産コストの削減、短納期化を実現
○専門知識を持たない人材の採用と育成に注力

企業基本情報

所在地	新潟県新発田市佐々木 2928-1
電話/FAX	0254-27-4707/0254-27-3593
URL	http://www.tanray.co.jp/
代表者	代表取締役 髙橋　十三夫
設立	1983 年
資本金	3,000 万円
従業員数	221 人

会社概要

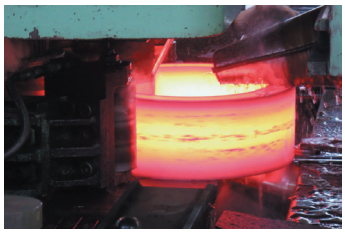
鍛造による素材の受注加工に留まることなく、素材の切断、鍛造、熱処理、旋削、研削、組立等の一貫生産体制を採用し、完成品に近い高付加価値な製品を提供。独自の生産管理システムの導入と製造現場の自動化、機械化の合理化・自動化等の生産プロセスの改善を徹底し、コストの削減、短納期化を実現し、顧客の多様なニーズにハイレベルなQCDで対応。技術的専門知識を持たない地元普通科高校を卒業した人材を定期的に採用し、育成に注力する等、地域の雇用にも貢献する地域の中核企業。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

顧客のニーズに即した高付加価値な製品を開発・提供

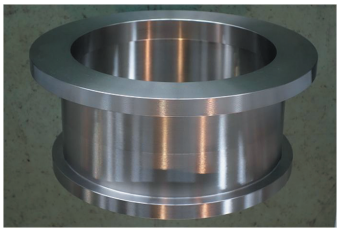
①研究開発活動を通じた製品の品質及び生産性の向上、②鍛造以外にも熱処理、旋削、研削、組立といった一貫生産体制の採用を車輪の両輪とし、顧客のニーズに的確に対応した高付加価値製品の提供を実現。2013 年度から 2015 年度までの 3 年間で取り組んだ経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）にて、溶接、切削といった機械加工の行程を省略する技術開発に着手し、鍛造加工とフローフォーミング加工の融合による新工法により、材料ロス 75%減少、加工時間 50%短縮を実現する高付加価値な製品の開発にも成功。



自動化されたリング鍛造工程

独自の生産管理システムの導入により、生産コストの削減・短納期化を実現

受注・生産・出荷までを一元管理し、製品搬送コストや生産管理のムダを一切省く独自の生産管理システムを導入し、コストの削減や製品の短納期化を実現。併せて、同社設備の独自改造、機械化よる生産現場の自動化、省力化を積極的に行い、鍛造企業とは思えないほどの洗練された生産現場を持つ。代表取締役の髙橋氏曰く、「3Kと言われる業界のイメージを払拭することが新たな人材確保、受注拡大への近道」とのこと。



新たに確立した一体成形技術により加工された製品

地元の専門知識を持たない人材を積極的に採用し、育成に注力

地元の雇用に貢献すべく、大学で材料工学等を履修した専門知識を有する者ではなく、地元の普通科高校を卒業した者を積極的に採用。併せて、同社の熟練工によるOJTに加え、15 分単位で受け持つ作業現場を入れ替える等の差配を積極的に行い、若手従業員の多様な技術の習得を積極的に行い、若手の技能試験受験を奨励。現在、製造現場に携わる 99 名が、鍛造、旋削、熱処理、非破壊検査等の資格を取得しており、社として高い技術力の維持、向上に尽力。

資格取得者一覧